

優秀賞

じいたんのけいトラツク

鹿児島県 鹿児島市立春山小学校二年 八木 愛純

木よう日は、スイミングの日です。じいたんが、しごのかえりにおむかえにきてくれます。じいたんのけいトラツクでのおむかえです。わたしは、けいトラが大スキです。すこしすわるところが高いので、ほかの車が小さく見えておひめさまになった気分になれるからです。じいたんが、

「あすみ、けいトラでのおむかえいやじゃないか。」ときくことがあります。わたしは、

「ぜんぜん。あすみは、じいたんのけいトラが大スキだよ。」

とこたえます。するとじいたんの顔がニコニコ顔になります。わたしも、ニコニコ顔になります。じいたんとわたしは、けいトラのおかげで、もっともつとなかよしになるのです。

春、じいたんのけいトラは、さくらの花びらでピンク色におけしようにしておしゃれにへんしんしま

す。けいトラについた花びらが風にふかれて、ぴらんとぶようすをみながら、じいたんのんびりお花見をするのがたのしみです。

夏、けいトラは、とってもカもちにへんしんします。じいたんのはたけから、に台いっばいにスイカをのせて夏をはこんできます。このしゅんかんがーばんうれしいです。じいたんのスイカは、あまくていくらでも食べれます。たくさん食べて、わたしのおなか、スイカみたいにパンパンになると、じいたんは、大わらいです。

あき、けいトラは、おちばがいっばいもってふかふかベッドにへんしんです。おとうとや妹と、おちばのベッドでゴロゴロあそぶのを、じいたんがニコニコとわらって見ています。なんだか、わたしの心は、ポカポカとあたたかい気もちになります。

ふゆのけいトラは、楽しみがいっばいです。にだ

いにつもったまっ白な雪を丸めて、じいたんのおしりをめがけて、

「えいっ。」

となげます。じいたんにあたると、

「あすみ、やってくれたなー。」

と言って雪がっせんのはじまりです。楽しくて楽しくて、いつのまにか、さむさもふつとびます。

春も夏も、あきもふゆもじいたんのけいトラは、いっだってたくさんのえがおを、にだいいっぱいおせて、じいたんとわたしにはこんできてくれます。じいたんのけいトラは、わたしのじまんのスーパーカーです。

今日は、まちにまった木曜日。

「ちゃんと、むかえにくるかな。」

「あっ、きたきた。」

さあて今日は、じいたんとけいトラにのって、どんなはなしをしてかえろうかな。ワクワクで心がおどろかしそう。

「いつもありがとう。」

